ホームページ掲載にあたって

近年、大地震などの大きな災害が発生する危険性が高まっています。大災害が起これば、断水や配管の破損などによりトイレが使えない場合が想定され、非常時への備えとして簡易トイレは重要です。簡易トイレは様々なものが市販されていますが、身近にある段ボールを使って簡易トイレを作ることができます。

四日市市日永地区自主防災協議会では、２０１８年の地区防災訓練で段ボールを使った簡易トイレ作りを体験してもらいました。約３５０名の参加者による体験は好評で、広く知ってもらうためにパンフレットを作成してほしいとの声が多く寄せられました。そこで、要望にお応えするためパンフレットの作成に取り掛かりました。財政上の理由もあり少し時間も掛かりましたが、四日市市の資金援助を受けて２０２０年９月に発行することができました。

私共の取り組みについては、地域はもとより多方面からお問合せをいただき、この度ホームページに掲載することとした次第です。参考にしていただければ幸いです。

日永地区自治会を含め各団体の防災訓練の一つに段ボールトイレ作りを検討いただければ、日永地区自主防災協議会はサポートいたしますのでご連絡ください。

なお、私共の「段ボール簡易トイレの作り方」にあっては、ＮＰＯ法人日本トイレ研究所の「ダンボールトイレの作り方」を参考にしております。

この件の問い合わせ先

四日市市日永地区市民センター２階
日永地区地域団体事務局内
☎　059　345-5175　平日　10 時～12 時　13 時～15 時
E-mail　hinaga-m@m6.cty-net.ne.jp

２０２１年４月
四日市市日永地区自主防災協議会

２枚目は２０１８年　１１月　防災訓練の様子（中学校体育館内）